

いわき民報
電話三八一〇
発行所 社 報 民 報 社

茂木 カメラ
良心的の
引伸 修理

新港灣會社は町中心に
二十八日創立準備會

山下文士園み
座談會
二十八日午後七時

教育労働文
化研究講習
八月二十八日

お詫び
平友の會
八月二十八日

平石城地区から
教育委員候補一名を
市は内木、郡は高木、木村説で
きのこの懇談會では遂に纏らず

蓮沼氏は
縣會から
教育委員候補に

新妻嬢
寺の假裝舞踏
付録大は二十八日行

転入の四名には即時配給停止
依然として

青年の暴力行為二件
三阪村で二日間連続に發生

角力場内
壽司委託加工
當日米持参の方に委託加工致します

次回委員會で最後決定
選延を許さぬ候補者告示日
説明會を閉じた

資格申請
篠山藤原兩氏
教育委員選挙に

座談會
廿九日湯本後援會
議本町の五日會では二十九日

一時混濁の
小名濱町會
新港灣會社問題で

双葉代表
國民体育大
二二チーム 會式野郎

川徳事業部
水菓子 販賣致
します

教育委員會法解説 (下)
まえがき
鈴木光四郎

法は國會、市町村會の選挙と
同じく記名無記名投票である

委員の候補者は選挙人六十人
以上の連署による推薦を要す

費用弁償
法三十一條によつて地方公
共團體は教育委員會の委員と

職務限
法四十八條によつて都道府
縣教育委員會の設置は

秋の婦人服子供服裁縫
紳士服部 男子オーバ
更生裁縫御受開始

法三十三條によつて教育委員
の選挙事務は地方公共團體の

法三十一條によつて地方公
共團體は教育委員會の委員と

法四十八條によつて都道府
縣教育委員會の設置は

法三十一條によつて地方公
共團體は教育委員會の委員と

法四十八條によつて都道府
縣教育委員會の設置は

法三十三條によつて教育委員
の選挙事務は地方公共團體の

法三十三條によつて教育委員
の選挙事務は地方公共團體の

法三十一條によつて地方公
共團體は教育委員會の委員と

法四十八條によつて都道府
縣教育委員會の設置は

法三十一條によつて地方公
共團體は教育委員會の委員と

法四十八條によつて都道府
縣教育委員會の設置は

法三十三條によつて教育委員
の選挙事務は地方公共團體の

東京大角力
八月二十八日
角力場内
壽司委託加工

良善寺の例會報告

成辰殉難者法要と講演會

史談會員 菊地康雄

日出版の新聞を奉呈して、萬延元年長崎開港地を規定して、開港は米國第一の重鎮となり、大塚の別荘は開港地を...

二百十日控へ 憂慮さるる山林の荒廢

關係當局水源地対策に腐心

山林開拓行過ぎに警告

第一期復舊工事僅か九十万圓

荒廢地復舊工事出張所は午前九時から夜間九時に開き、第二期復舊工事の進捗状況を報告した。

労基署でも 脳炎対策に

平野労働基準監督署安全衛生係は現在日本脳炎が猛威を振るっているため、脳炎対策に力を入れている。

各村の二 草野村農地委 農委會 員會は三十日 殊傳染病發生の場合には...

商標法を締結した、プロシヤの通商は認めなかつたので、文化元年貿易に使用する目的で、一國を代表する海山の國...

違反者には 使用停止

平野労働基準監督署は、違反者には使用停止の処分を下す旨を通告した。

非難に 專賣局出張所の辨 高價なビール 以外に、光ハッピー等...

放送回に張切る勿來町 來月十六日わが町と村を語る夕 那山放牧場は先月より毎週木曜日に午後六時三十分より...

來月からは 鹽も陸揚げ 小名瀬港の貨物 二つが完成した。

は直に手配する一方、甲申に不審の點があるの追及すると、全人は二年程前山崎の大山...

魚油を種に 手付金詐欺

北海通開 石城地方事 拓者募集 事務所は北...

腹ふくくるるわさ 高木稻水 大さな酒量の伴があつた。

狂言強盗 旅費に請つた劫劫 安福郡片平村城家殿貞治...

釜屋商店 平市五丁目 電九・九九

なかつた、午後から雨も晴れ、散歩後、山崎、鈴木南先、それよりも問題となるのは...

釜屋商店

平市五丁目 電九・九九

釜屋商店 平市五丁目 電九・九九

釜屋商店 平市五丁目 電九・九九

釜屋商店 平市五丁目 電九・九九

ワハラ計理事務所 計理士 税務代理士 桑原トオル 平橋土17電815

文房具 書籍雑誌 度量衡 電三三三

買受専門 衣類洋服 貴金属 書畫時高 高級家具その他 鈴木商會

高買 市目六 丁七 電二二

精丁舎の 時計 常盤屋時計店 平一(電三三九)